



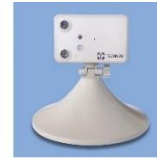
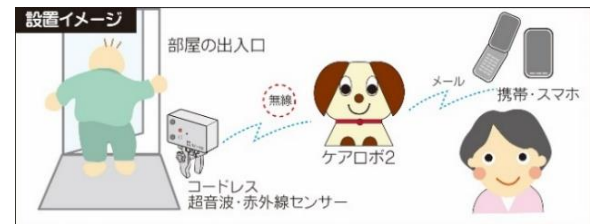
在宅ケア Now では、「在宅ケア現場の今」をレポートします。今、在宅ケアが変わり始めています！

今回は、「ケアロボコール」のサービス付き高齢者向け住宅での活用事例をご紹介します。

- 使用製品：ケアロボコール 2 C
- 場 所：北海道Mサービス付き高齢者向け住宅
- 利用者：80代男性 要介護4 認知症あり
奥様と二人住まい



ケアロボ

コードレス
超音波・赤外線センサー

●使用前の状況

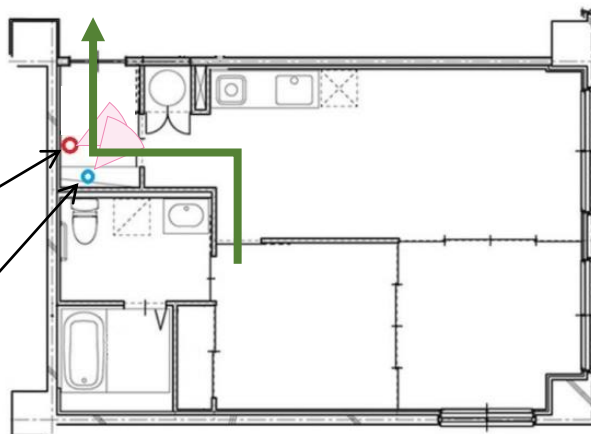
- ・利用者は昼夜問わず外出願望が強く、特に夜中の就寝中を見計らって外出することがあったので察知ができない。夜中に気づき起きて探しに行くなど、奥様の身体的負担が大きかった。



●ケアロボコール設置

- ・玄関に「コードレス超音波・赤外線センサー」を設置、ケアロボ本体（カメラ機能）は天井部に設置しました。利用者がセンサーの前を通ると感知してお知らせします。

ケアロボからのお願いです。何か困ったことはありませんか？出掛ける時や部屋から出るときは・・・



●ケアロボコール 2 C 使用の効果

対象者が玄関に来ると、ケアロボから音声流れます。同時に奥様の携帯電話に画像付きメールが届くので就寝中でも利用者の行動に気づくことができ、すぐに対応ができるようになりました。

また、ヘルパーさんに連絡して協力していただくなど奥様の身体的負担が軽くなりました。

